|  |
| --- |
| ３年社会科ガイダンスシラバス　　　　　　教科担当　青木　泰山、井上　弘子  藤盛　健裕 |

１　社会科を学ぶねらい

|  |
| --- |
| 公民…政治・経済・国際社会に関する知識を身に付けるとともに、社会のしくみや問題点について考え、現在に生きる力や未来を築く力を養っていく。  歴史…歴史上の用語・年代・人物などの知識をもとに、歴史の大きな流れと各時代の特色を理解し学ぶことで、現在及び将来のあるべき姿について洞察を深めていく。 |

２　学習方法

|  |
| --- |
| 公民…教科書、資料集などを利用し、グラフや資料・図を読み取ることにより、知識を広げるだけでなく、考える力や判断する力を伸ばします。学習プリント等で問題練習をして実力を身に付け、テストに備えましょう。  歴史…資料や歴史用語に注目しましょう。家庭では授業の学習内容を教科書やワーク、学習プリント等で確認し、復習することによって、しっかり定着させましょう。試験前にはワークや学習プリント等を見直し、歴史の流れを考えながら、重要語句・人名などはしっかりと覚えて答えられるようにしましょう。 |

３　持ち物、忘れものなどについて

|  |
| --- |
| ●持ち物  【歴　史】教科書、資料集、ノート、プリント（ファイル）  【公　民】教科書、ノート、問題集、プリント（ファイル） |

４　学習の評価内容と評価方法

|  |
| --- |
| ①「知識・技能」  課題を追究したり解決したりする活動を通して、基本的な内容を理解している。  　 　 【小テスト、定期考査等】  ②「思考・判断・表現」  社会的事象の意味や意義、相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて表現したりしている。  【授業での取り組み、ワークシート、小テスト・定期考査等】  ③「主体的に学習に取り組む態度」  よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。  【授業での取り組み、ワークシート、提出物の内容等】 |

５　先生からのアドバイス

|  |
| --- |
| 日々の授業を主体的に受けるようにしましょう。  公民…日常生活に直接関わる内容を学びます。興味関心をもって、毎時間の授業に取り組みましょう。新聞、テレビなどのニュースなどで、最近の出来事に関心をもつことも大切です。  歴史…時代の流れや歴史用語・人物の活躍などはしっかりと理解しましょう。なぜその出来事がおこったのか、その後どんな影響が生まれたのか、考えられるようにしましょう。 |

６　社会科3年（公民的分野・歴史的分野）年間学習計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学期 | 月 | 単元名・学習内容 | 学習の目標 | 評価方法 |
| １  ２  ３ | ４  ５  ６  ７  ９  10  11  12  １  ２ | 日本の近代化と国際社会  二度の世界大戦と日本  （歴史）  現代の日本と世界  （歴史）  現代社会と私たち（公民）  個人の尊重と日本国憲法（公民）  現代の民主政治と社会（公民） | ・明治時代の日本の近代化による日本と世界との関わりや国民生活の変化について理解する。  ・第一次世界大戦から第二次世界大戦にかけての日本の政治・外交の動きや国際協調について学ぶ。  ・戦後の社会や人々の生活の移り変わり、世界と日本とのかかわりを学ぶ。  ・現代社会や日本の伝統文化に関心をもち、それらについて考察する。  ・憲法の歴史、憲法と国民生活とのかかわり、基本的人権の種類について学ぶ。  ・民主主義の歴史、選挙のしくみ、政党政  治について学ぶ。  ・国会・内閣・裁判所・地方自治のしくみを学ぶ。 | ・授業での取り組み  ・学習プリント  ・問題集  ・ワークシート  ・定期考査  ・小テスト  　　　　　　　　等 |
| １  ２  ３ | ４  ５  ６  ７  ９  10  11  12  １  ２ | 私たちの暮らしと経済  （公民）  地球社会と私たち（公民）  より良い社会を目指して（公民） | ・経済活動について、消費・流通・生産のしくみや金融のはたらき、また財政のはたらきなどを学ぶことによって、日本経済の課題について考える。  ・国際社会における日本の役割やあり方について考える。  ・持続可能な社会に対する関心を高め、様々な課題を解決しなければならないことを理解する。 |